C: Constant メッセージ

制御フローや変数が取り得る値の範囲を考慮せずに判断できる問題を指摘します。

```
1: #define TEST (0)
2:
3: void func(void){
4:     int a;
5:     a = 100 / TEST;
6:     return;
7: }
```

メッセージ2830
C: ゼロで除算しています。

D: Definite メッセージ

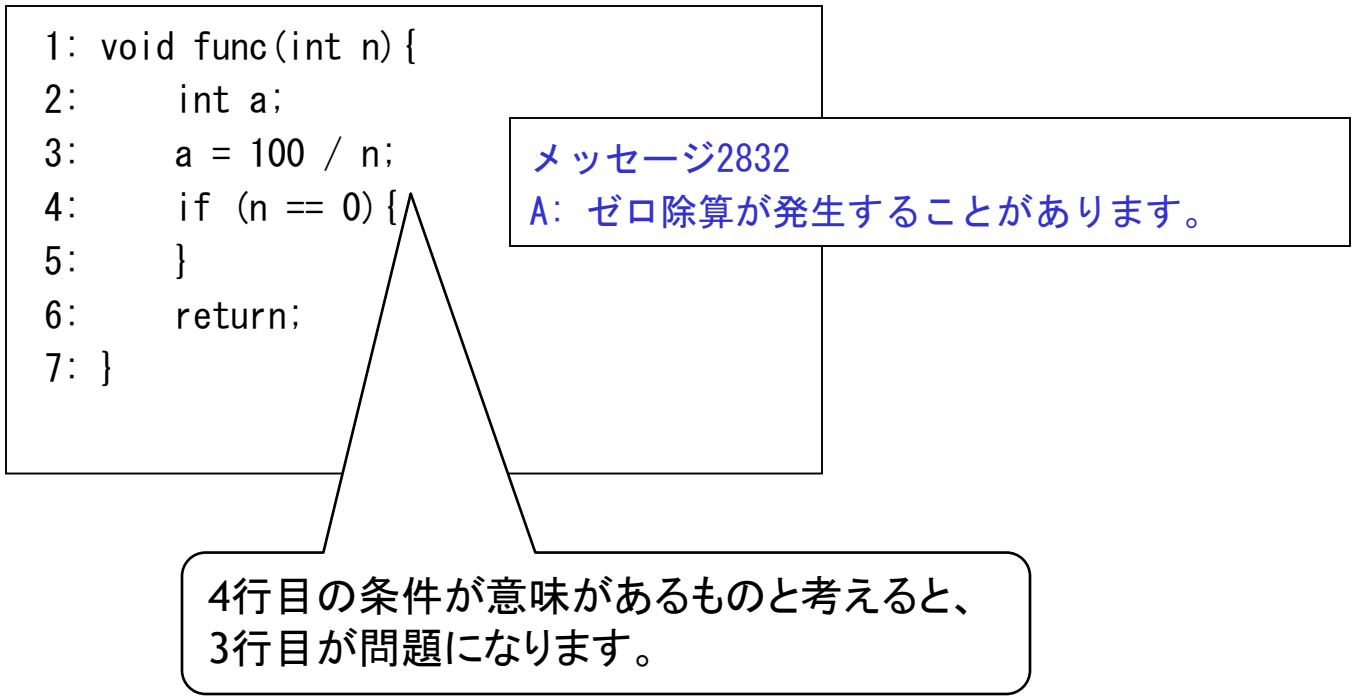
そのコードが実行された場合に明らかに起こる問題を指摘します。

```
1: void func(int n){
2:     int a;
3:     if (n == 0){
4:         a = 100 / n;
5:     }
6:     return;
7: }
```

メッセージ2831
D: 明らかにゼロで除算しています。

A: Apparent メッセージ

コードの別の個所にある条件が意味のあるものと考えた場合に起こり得る問題を指摘します。



S: Suspicious メッセージ

より複雑な条件によって起こり得る問題を指摘します。

```
 1: void func(int n){
 2:     int a;
 3:     int i;
 4:     int j = 10;
 5:     for (i = 0; i <= 10; i++){
 6:         if (n > i){
 7:             j = 0;
 8:         }
 9:     }
10:     a = 100 / j;
11:     return;
12: }
```

メッセージ2833
S: ゼロ除算が発生する恐れがあります。

P: Possible メッセージ

変数が取り得る値の範囲を推定できず、場合によっては起こり得る問題を指摘します。